

関係各位

鶴岡八幡宮 宮司 吉田茂穂
 鎌倉柔道協会 会長 相田良一
 大会実行委員会

第91回 鶴岡八幡宮例大祭奉納柔道大会について

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、恒例によりまして第91回鶴岡八幡宮例大祭奉納柔道大会を下記要領で開催いたします。公私ともにご多用中、誠に恐れ入りますが、貴道場所属選手のご派遣につきまして格別のご高配を賜りたいと存じます。よろしくお願ひ申し上げます。

記

- | | |
|----------|---|
| 1. 共 催 | 鶴岡八幡宮 鎌倉柔道協会 |
| 2. 後 援 | 神奈川県柔道連盟 横須賀地区柔道協会 鎌倉市スポーツ協会 |
| 3. 日 時 | 令和7年9月14日(日) 9時30分集合 10時開会 10時30分試合開始 |
| 4. 場 所 | 鶴岡八幡宮研修道場 |
| 5. 参加資格 | 全日本柔道連盟へ競技者登録をしている者、または登録申請中の者。 |
| 6. チーム編成 | <p>① 以下の通りの団体戦でチーム編成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有段の部 先鋒: 初段以下
 中堅: 弐段以下
 大将: 参段以下 の構成による3人1組の団体戦 ・無段の部 3人1組の団体戦 <ul style="list-style-type: none"> ● 各道場、有段・無段の部とも複数チームの参加を認める。但し、参加チームが多い場合には1チームに制限する場合がある。 ● 組み合わせは、主催者側で行う。 ● 試合は、「国際柔道連盟試合審判規定」ならびに「本大会申し合わせ事項」で行う。 ● 有段の部、無段の部それぞれトーナメント戦またはリーグ戦を行う。 ● 出場者が2名のみの場合、中堅、大将として出場する。負傷等により大会途中で2名になった場合は、各選手の出場位置は変えずに負傷者は不戦敗扱いとする。 ● 試合時間は有段の部は4分、無段の部は3分とする。ただし、試合数などの調整のため試合時間を変更する場合がある。 ● 優勢勝ちの判定基準は、「有効」または「指導の差が2以上」。 ● チームの勝敗判定において勝ち点、内容が同じ場合、代表戦を行い、必ず勝敗を決する。代表は引き分けた者とし、複数の場合は抽選とする。時間内に勝敗が決しない場合は旗判定を行う。 <p>② 有段の部、無段の部それぞれ第3位まで表彰する。</p> <p>③ 試合内容が優秀であった選手1名を表彰する。</p> |
| 7. 試合方法 | |
| 8. 表 彰 | |

9. 申込方法 8月29日(金)までに下記参加申込フォームに必要事項を記入の上、申込みをすること。フォームでの対応が難しい場合は、下記連絡先まで連絡すること。

参加申込フォーム



<https://forms.gle/HAHFLAacHT7gkTx9>

(連絡先) 鎌倉柔道協会 三ツ屋

taikai-info@kamakura-judo.jp

090-8682-8552

10. その他 ① 皮膚真菌症(トンズラヌ感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症が発覚した場合は、大会への出場ができなくなる場合もある。

- ② 傷害保険については、出場選手の傷害保険は主催者が加入しその費用を負担する。

- ③ 脳振盪対応について

出場選手および指導者は下記事項を遵守すること。

(ア) 大会1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

(イ) 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該試合に出場することは不可とする。

(なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)

(ウ) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(エ) 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

- ④ 出場者は、ゼッケン(名字、所属)を必ずつけること。ゼッケンがない場合は出場ができない。

- ⑤ 各道場より審判の派遣をお願いします。大会の円滑な運営にご協力をお願いします。

- ⑥ 個人情報・肖像権について

(ア) 参加申込書に記載された個人情報は、大会プログラムに掲載します。

鎌倉柔道協会ホームページにて掲載する場合があります。

(イ) 試合及び表彰式等の写真、または動画を鎌倉柔道協会ホームページに掲載させていただく場合もありますので、予めご了承ください。

(ウ) 提出された個人情報については、傷害保険、上記利用目的以外に使用することはありません。